

第6期恵庭市総合計画 第1回市民まちづくりワークショップ

日時：令和6年8月1日（木）18：30～20：30
場所：恵庭市民会館 中会議室

『あなたが思う恵庭らしさとはどんなところ？』『恵庭らしさをふまえて、10年後はどんなまちになってほしい？』をテーマとし、3グループに分かれて、ワークショップを行いました。16名のワークショップ委員の皆様にご参加いただきました。



主催者あいさつ



総合計画についての説明



名札作成

Aグループ ワークショップの様子



自己紹介



話し合い



話し合い



話し合い



発表

Bグループ ワークショップの様子



名札作成



自己紹介



話し合い



話し合い



発表

Cグループ ワークショップの様子



名札作成



自己紹介



話し合い

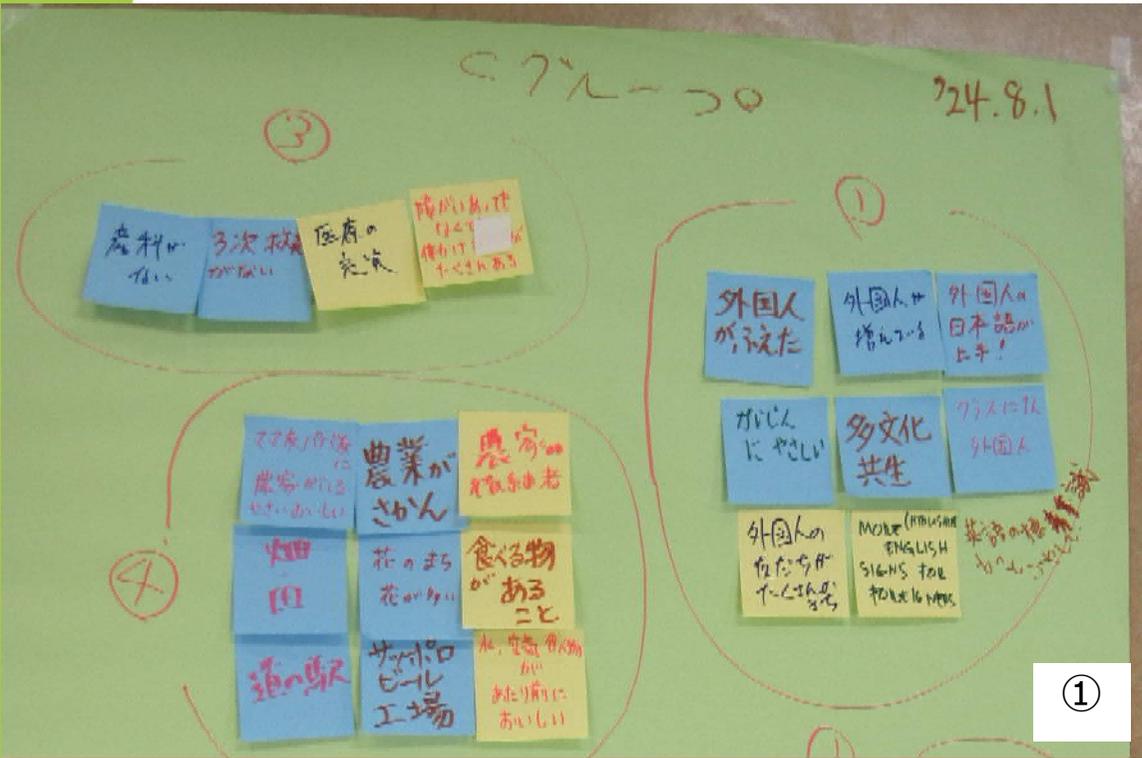


話し合い



発表

Cグループ まとめ

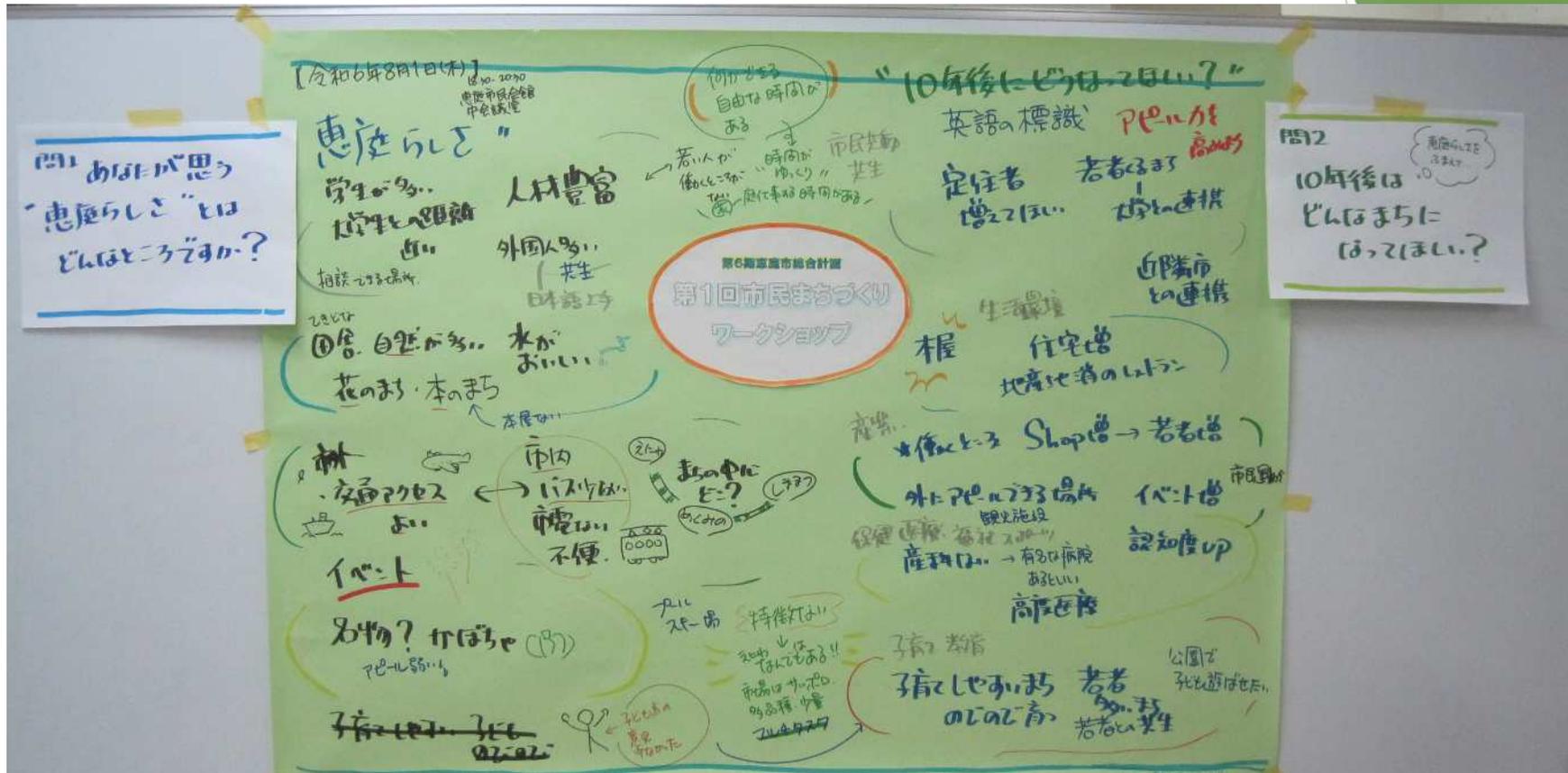


- 外国の方から見ると、まちの人は優しい印象である
- 英語の標識が少ない、増えると良い
- 市民が元気で市民活動が盛ん
- 恵庭はどこにあるのかと聞かれることもあるので、認知度が上がれば良い
- 緑やまちがきれい。10年後も継続して住みやすいまちであってほしい
- 北広島と千歳の恩恵を感じているので、協力し合えるまちになってほしい



- 障がいがあってもなくても働ける場所がたくさんあれば良い
- 工場や道の駅の充実
- こどもが大人になっても住みたいと思えるまちが良い
- こどもがたくさんいたら良いということに合わせて、こどもの未来を守ったりするため、これから10年が大事 など

全体 まとめ



『あなたが思う恵庭らしさとはどんなところ?』『恵庭らしさをふまえて、10年後はどんなまちになってほしい?』について、様々なご意見をいただきました。

- ・ 恵庭らしさとしては、専門学校も大学も学生が多いまち・外国人はたしかに多くなっている、共生はこれからの課題
- ・ 若い人たちとの距離が近く、人材もいるが、若い人にとって相談できる場所は意外とない
- ・ ほどよい田舎というところはこれからも守っていききたいし、現状もいいところである
- ・ 花のまち、本のまちと言われているが、本屋がない
- ・ イベントに関してはたくさんあるが、アピール力が弱い
- ・ 交通アクセスとして、札幌や空港に対しては良いが、市内は弱く、改善していく必要がある
- ・ 共生について、英語の標識、定住者、近隣市との連携
- ・ 最近、近隣市の状況はガラッと変わってきている
- ・ 婦人科はあるが、産科がないというのは課題
- ・ 住みやすいまちとして子育てしやすいまち、のびのびできる場所、若者の居場所 など